

奈良県内で救急搬送された方・ご家族の皆様へ  
臨床研究へのご協力のお願い

奈良県立医科大学附属病院では、奈良県救急医療管制システム（以下、e-MATCH）に記録された情報を用いた研究を実施しています。本研究は、通常の救急活動および搬送調整の過程で記録された情報を用いて行うものであり、この研究のために新たな診察、検査、処置等を追加で行うことはありません。研究の概要を以下のとおり公開します。

奈良県 e-MATCH データを用いた逐次重症度予測モデルの開発と検証

1. 対象となる患者さん

2022年1月1日から2031年12月31日までに奈良県内で発生し、奈良県救急医療管制システム（e-MATCH）の搬送患者として記録された救急搬送事案を対象とします。

2. 研究責任者

奈良県立医科大学 救急医学講座 川井 廉之

3. 研究の目的と意義

本研究の目的は、e-MATCH に記録された時刻情報を用いて、救急隊活動および搬送調整の経過をイベント時系列として再構成し、各時点までに得られた情報のみを用いて患者さんが死亡したり、より高度な医療機関へ同日に転院するなどの重い結果を逐次的に推定するモデルを開発し、その予測性能を検証することです。さらに、研究期間中に導入される新e-MATCHシステムで取得が開始される高頻度時系列データを用いた逐次解析モデルを構築し、従来型データに基づくモデルとの性能差を検証します。

本研究により、救急搬送時に利用可能な情報の時間的な積み上がりを踏まえた意思決定支援のあり方が明らかとなり、将来的には搬送先選定の適正化、救急医療資源の配分改善、救急医療体制の質向上に資することが期待されます。

4. 研究の方法

e-MATCH に記録された救急隊活動記録、搬送調整記録および搬送後情報を用いて解析を行います。まず、各事案について覚知、出勤、現着、患者接触、現場出発、病院到着等の時刻情報を再構成し、各イベント時点までに取得済みの情報のみを使って患者さんが死亡したり、より高度な医療機関へ同日に転院したりする可能性を推定する逐次予測モデルを作成します。

また、研究期間中に新 e-MATCH システムで取得される高頻度時系列データについては、

取得可能となった後に同様の枠組みで逐次解析モデルを構築し、従来型データに基づくモデルとの比較を行います。

## 5. 使用する情報

本研究では、e-MATCH に記録された以下の情報を使用します。

- 年齢、性別、などの患者背景情報
- 意識状態や血圧などの現場評価情報
- 救急隊内容とその活動時刻
- 医療機関との交渉内容等の搬送調整情報
- 医療機関到着後の治療実施内容（手術等）
- 搬送後の結果に関する情報（死亡、同日中の高次医療機関への転院など）

## 6. 情報の管理責任者

奈良県立医科大学 学長

## 7. 研究期間

研究機関長の実施許可日～2032年12月31日

## 8. 個人情報の取り扱い

本研究で用いる情報は、奈良県救急医療管制システムから、他の情報と照合しない限り特定の個人を識別できないように加工された情報として提供を受けます。研究者は研究用 ID を付与した解析用データを用いて解析を行い、研究対象者の個人情報と研究データを結びつける対照リスト（照合表）は作成しません。

解析用データは、アクセス制限を付した研究用 PC 等で適切に管理し、研究成果を学会発表や学術論文等で公表する場合にも、個人を特定できる情報が公表されることはありません。

## 9. 研究に関する情報の公開について

本研究は、既に記録された情報を用いて行う観察研究であり、新たな侵襲や医療行為を伴いません。また、研究で利用する情報は、他の情報と照合しない限り特定の個人を識別できないように加工された情報です。このため、研究対象者お一人ずつから同意を取得する手続きは行わず、研究の目的、方法、利用する情報の項目、研究期間および問い合わせ先等を公開することにより、研究の透明性を確保しています。

## 10. お問い合わせ先

奈良県立医科大学附属病院 救急科 川井 廉之

住所：奈良県橿原市四条町 840 番地

電話：0744-22-3051

e-mail：emer@naramed-u.ac.jp